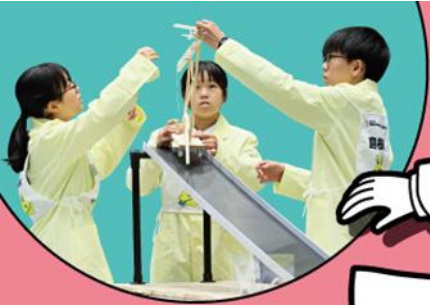




第

13

回

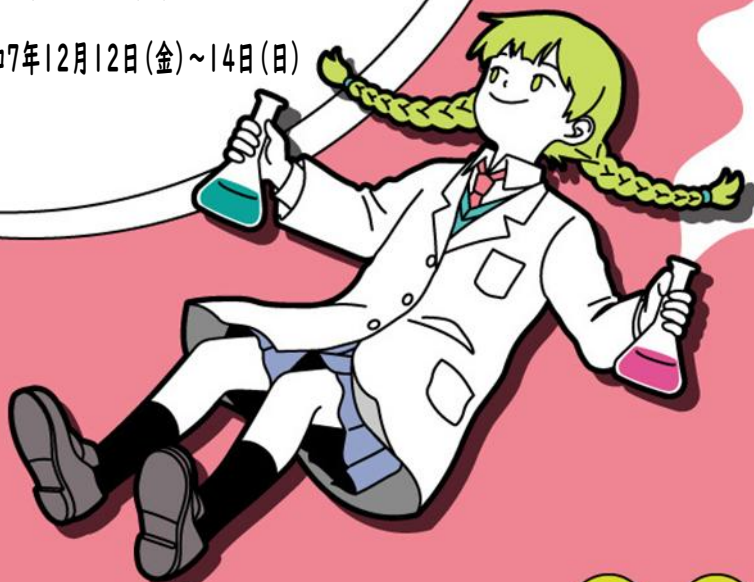


広げよう科学のこころ、
つなごう友情の絆

科学の 甲子園 ジュニア

愛媛県大会 令和7年8月22日(金)

全国大会 令和7年12月12日(金)~14日(日)



みきゃん



イメージキャラクター「アッピン」

科学の甲子園ジュニア全国大会専用サイト
(国立研究開発法人 科学技術振興機構 JST)

<https://koushien.jst.go.jp/koushien-Jr/>

愛媛県教育委員会

I 第13回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会

- 1 概要 3人1チームで競技を行い、県代表として全国大会に出場する上位2チームを選出
- 2 日時 令和7年8月22日(金) 10:00~16:00
- 3 会場 愛媛県生涯学習センター
- 4 内容 **筆記競技** 10:30~11:40

3人で相談・協力する
筆記競技です。



➢ 物理、化学、生物、地学、数学、情報の6分野について、
チームで協働しながら問題に取り組み、その成果を競う。

実技競技 12:30~13:40

➢ 規定の製作材料で製作したグライダーを規定の高さから放すことで滑空させ、その飛行距離を競う。



- 5 出場チーム 10校 31チーム ※()内は、チーム数

四国中央市立川之江北中学校(1)、松山市立久米中学校(3)、松山市立桑原中学校(1)
宇和島市立城東中学校(4)、内子町立内子中学校(3)
愛媛県立今治東中等教育学校(4)、愛媛県立松山西中等教育学校(4)
愛媛大学教育学部附属中学校(3)、愛光中学校(5)、今治明徳中学校(3)

- 6 成績 **優勝** 愛光中学校 E(県代表) **準優勝** 愛光中学校 A(県代表) **第3位** 愛媛大学教育学部附属中学校 B

II 県代表チーム研修会

- 1 概要 全国大会に向けて、筆記競技及び実技競技における研修を行った。
- 2 期日 令和7年11月3日(月)、11月15日(土)
- 3 会場 愛光中学校
- 4 内容 筆記競技演習、実技競技演習、ミーティング等

知恵を出し合いながら、磁石の磁界と電流によって発生する力を利用してコースを直進するマシンを製作しました。



県大会審査委員の菊地先生を講師としてお招きし、研修を深めました。



筆記競技で大切なことはチームワークです。



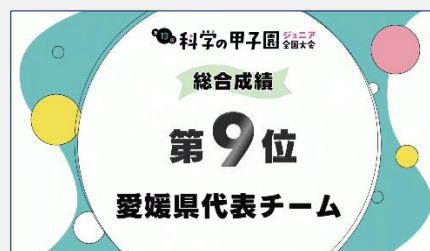
III 第13回科学の甲子園ジュニア全国大会

- 1 期日 令和7年12月12日(金) 開会式、13日(土) 筆記競技、実技競技、14日(日) 表彰式、閉会式
- 2 会場 兵庫県立武道館
- 3 競技の内容

- 1 筆記競技(6人1組で、6題:70分)
理科や数学の難題を、チームで解く。

- 2 実技競技(3人1組で2競技)
(1) 実技競技①(実験競技:90分)
非公開

- (2) 実技競技②(工作競技:170分)
「リニアでGO!」
コース上に設置した磁石の磁界とマシンに流れる電流によって発生する力を利用してコースを直進するマシンを製作し、マシンをどれだけ遠くまで動かすことができるかを競う。



健闘！ 全国大会 総合 第9位 愛媛県チーム

- 県大会まで含めると共に戦ってきた仲間は、3万人。運営の方々を含め、全ての方々に感謝の気持ちで一杯です。(中2 田中)
- 他県チームの考え方や工夫を聞くことで、新しい視点を知ることができ、科学の面白さや広がりを感じました。(中2 山口)
- この大会は、全国での実力を試すいい機会になりました。6人の仲間と共に練習してきた日々が楽しかったです。(中2 多賀谷)
- 今まで培われた科学についての応用力が試され、普段から科学的探究心をもって考える重要性を感じました。(中2 松本)
- チームのメンバーが得意分野を生かし、協力して問題に取り組むことが重要で、とても良い経験になりました。(中2 関谷)
- いい経験になることは確かなことで、仲間とともに試行錯誤することは今までにはできなかった貴重な経験でした。(中2 中川)

IV 第14回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会(令和8年度に予定)

第14回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会を令和8年8月に予定しています。友達と協力し、知恵を出し合いながら課題を解決することで、きっと思い出に残る素敵な大会になるでしょう!

